

# 第78期 中間事業 レポート

平成20年11月1日 ▶ 平成21年4月30日

 **株式会社ミロク**

証券コード | 7983



# トップメッセージ

## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、  
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
ここに、第78期（平成20年11月1日から平成21年4月30日まで）の  
中間事業レポートをお届けいたします。  
今後とも株主の皆様から厚いご指導、ご支援を賜りますよう、  
何卒よろしくお願い申し上げます。

平成21年7月  
代表取締役社長 弥勒 美彦



### 当 第2四半期連結累計期間の概要

グループ一丸となって、  
業績の向上に注力。

当第2四半期までの日本経済は、世界同時不況の深刻化や株式・為替市場の変動の影響により、企業収益は大幅に減少しました。それに伴い設備投資の縮小や雇用環境の悪化が進むなど、経済環境はなお一層厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、ミロクグループは顧客の期待に応えられる製品作りをめざし、独自性の高い製品の開発や品質

向上に努めるとともに、より一層の原価低減に取り組むなど、グループ一丸で業績の向上に力を注ぎました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、6,160百万円（前年同期比16.9%減）、経常利益は201百万円（前年同期比47.0%減）、四半期純利益は161百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

### 戦 略と課題

三事業を中核に据えた戦略を  
より強く志向。

ミロクグループは、これからも資本効率を追求した経営体制の確立とコスト構造の改革を実施し、経営効率の向上に尽力します。

猟銃事業では製品の競争力を高め、収益性の改善を実現すべく、グループを挙げて原価低減活動を強力に推進。また、これまで以上に顧客ニーズに沿った製品の開発と製造に努めます。

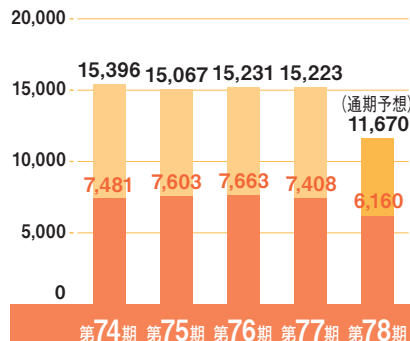
工作機械事業の目標は、安定した収

## ハイライト情報(連結)

■ 第2四半期累計 ■ 通期

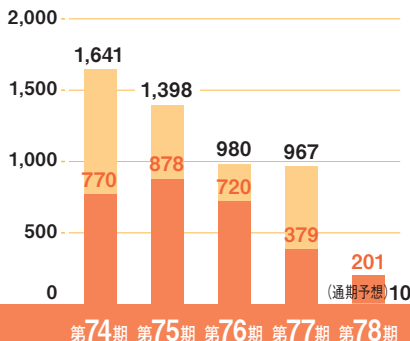
### 売上高

単位:百万円



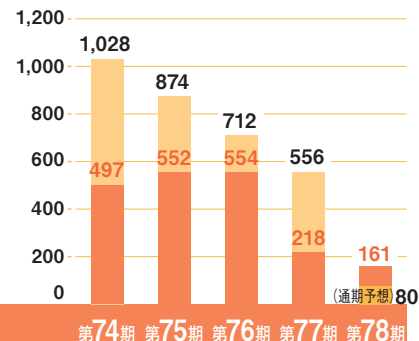
### 経常利益

単位:百万円



### 当期(四半期)純利益

単位:百万円



### 今後の見通し

厳しい環境に対応し、  
不採算部門は一時休業へ。

今後も、世界規模の深刻な景気後退や不安定な為替相場の動向といった不透明感が払拭されず、当社を取り巻く環境は厳しい状況で推移すると予想されます。そのため、減産などが予測される猟銃事業と工作機械事業の一部は、一時休業することとしました。

その結果、営業利益は減少しますが、一時休業による助成金が営業外収益に計上されることなどから、原価低減活動と

相まって経常利益は当初の計画に近い数値で推移する見通しです。

通期の連結業績予想につきましては、売上高11,670百万円、営業損失70百万円、経常利益10百万円、当期純利益80百万円を見込んでいます。

益の積み上げです。機械部門では製造および設計部門の効率化と廉価な汎用機の開発、ツール部門では需要獲得に向けた新製品の開発と既存製品の改良、加工部門では営業体制の強化による新たな顧客獲得に取り組みます。

自動車関連事業では魅力ある新商品の開発・提案を行いつつ、生産効率の継続的な改善による利益水準の維持・向上を図ります。

# 事業別営業概況

## Ⅲ 猟銃事業

売上高  
3,811 百万円

売上高  
構成比  
61.8%

### Ⅲ 営業概況

主力となる米国市場は、金融危機による深刻な不況の影響で可処分所得が減少し、購買力が低下。付加価値の高い上下二連銃は苦戦を強いられました。しかし、比較的安価なボルトアクションライフルは好調に推移しました。

その結果、売上高は3,811百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は234百万円（前年同期比738.4%増）となりました。

#### ショットガン



#### ライフル



## Ⅲ 工作機械事業

売上高  
1,260 百万円

売上高  
構成比  
20.4%

### Ⅲ 営業概況

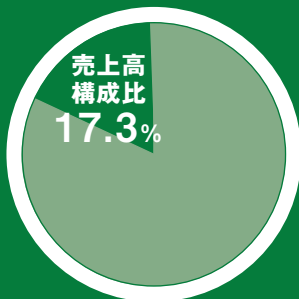
世界的な景気後退により、主要な顧客である自動車・金型関連業界は、設備投資の手控えや在庫調整などに着手。そのため、機械部門、ツール部門、加工部門ともに減収減益となりました。

その結果、売上高は1,260百万円（前年同期比31.7%減）、営業利益は103百万円（前年同期比68.9%減）となりました。なお、売上高につきましてはセグメント間の内部売上高8百万円を含んでいます。



## 自動車関連事業

売上高  
1,067百万円



### 営業概況

自動車業界は、景気の悪化による車両購入意欲の低下や在庫調整などで市場が急速に縮小。主力の純木製ステアリングハンドルおよびシフトノブの販売数量は大幅に減少しました。

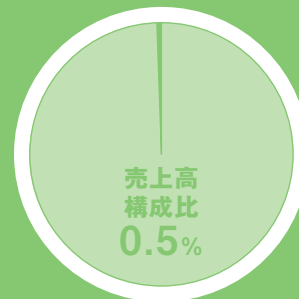
その結果、売上高は1,067百万円（前年同期比52.7%減）、営業利益は9百万円（前年同期比27.6%減）となりました。しかし、現時点では各メーカーの減産に歯止めがかかったことから、今後は増益に転じる見込みです。

※自動車関連事業は、持分法適用関連会社である（株）ミロクテクノウッドを中核としており、同事業の発展・成長は、主に持分法投資利益の増加を通じて、当社連結業績に反映されます。



## その他事業

売上高  
29百万円



### 営業概況

木工事業部門では、猟銃用木材の耐候性研究から生まれた含浸技術を屋外建築用木材に応用した「ミロモックル製品」を、公園やオートキャンプ場などへ普及させる活動に努めました。しかし、公共投資の削減などで需要が伸びず、厳しい状況が続いています。

その結果、売上高は29百万円（前年同期比30.8%増）、営業損失は18万円となりました。



愛知県名古屋市／徳川園



広島県豊田郡本郷町／  
中央森林公園・三景園

## 連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年4月30日)	前連結 会計年度末 (平成20年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	6,793,406	6,964,060
固定資産	8,472,459	8,798,308
有形固定資産	5,022,025	5,242,803
無形固定資産	48,168	58,556
投資その他の資産	3,402,265	3,496,949
資産合計	15,265,866	15,762,368
<b>負債の部</b>		
流動負債	5,060,011	5,674,969
固定負債	2,004,033	1,963,412
負債合計	7,064,044	7,638,382
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,001,269	7,906,909
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	519,293	519,432
利益剰余金	6,692,328	6,597,660
自己株式	△73,478	△73,310
評価・換算差額等	194,687	211,796
その他有価証券評価差額金	194,812	211,922
為替換算調整勘定	△124	△125
少数株主持分	5,864	5,280
純資産合計	8,201,821	8,123,986
負債及び純資産合計	15,265,866	15,762,368

### 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年11月1日 至 平成21年4月30日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成19年11月1日 至 平成20年4月30日)
売上高	6,160,285	7,408,995
売上原価	5,285,190	6,347,847
売上総利益	875,095	1,061,148
販売費及び一般管理費	650,755	813,448
営業利益	224,339	247,699
営業外収益	66,745	170,352
営業外費用	89,829	38,588
経常利益	201,255	379,464
特別利益	136,958	5,702
特別損失	4,331	5,434
税金等調整前四半期純利益	333,882	379,732
法人税等	171,996	161,180
少数株主利益	583	288
四半期純利益	161,302	218,263

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成20年11月1日 至 平成21年4月30日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成19年11月1日 至 平成20年4月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	430,666	454,213
投資活動による キャッシュ・フロー	△180,111	△442,286
財務活動による キャッシュ・フロー	509,606	△92,536
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△467	△7,159
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	759,694	△87,769
現金及び現金同等物の 期首残高	1,087,454	976,532
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,847,148	888,763

# 会社概況

(平成21年4月30日現在)

## 会社概要

社 名：株式会社ミロク  
Miroku Corporation

所 在 地：高知県南国市篠原537番地1

設 立：1946(昭和21)年7月5日  
2003(平成15)年5月1日持株会社化

資 本 金：863,126千円

従 業 員 数：559名(連結対象子会社含む)

事 業 内 容：**猟銃事業**  
猟銃の製造および販売

**工作機械事業**  
深孔加工機等工作機械・工具の製造  
および販売

**自動車関連事業**  
自動車用部品の製造および販売

**その他事業**  
木工製品の加工および販売

## 役 員

代表取締役社長：弥勒 美彦

代表取締役専務：田中 勝久

取 締 役：四手井 洋一

取 締 役：荒井 瑞夫

取 締 役：チャールズ・グブラメント

取 締 役：近藤 久視

取 締 役：堀川 洋幸

取 締 役：ジャン・ピエール・ワレマック

常 勤 監 査 役：深見 裕夫

監 査 役：山本 吾一

監 査 役：加藤 康彦

監 査 役：大西 俊郎

## 連結子会社

株式会社ミロク製作所  
株式会社ミロク精工  
株式会社香北ミロク  
株式会社梶原ミロク  
ミロク機械株式会社  
MIROKU MACHINE TOOL, INC.  
株式会社馬路ミロク

## 関連会社

株式会社ミロク工芸  
株式会社ミロクテックノウッド  
T&M USA, INC.  
株式会社特殊製鋼所  
株式会社ミロク興産

### ※ホームページのご案内

企業・製品・採用情報のほか、投資家情報コーナーも充実させ、財務データや決算短信などを公開しています。銃づくりの工程を分かりやすく紹介した「バーチャル工場見学」も好評です。ぜひご覧下さい。

URL <http://www.miroku-jp.com/>



## 株式情報

(平成21年4月30日現在)

## 株主メモ

### 株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,027,209株
株主数	1,492名

### 大株主(上位10名)

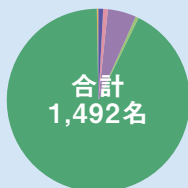
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
エムエルビー エフエス カストディー (常任代理人 メリルリンチ日本証券株式会社)	1,474	9.8
株式会社ミロク興産	997	6.6
日本興亜損害保険株式会社	789	5.3
株式会社四国銀行	710	4.7
株式会社高知銀行	665	4.4
ミロク共栄会	596	4.0
株式会社西島製作所	577	3.8
日油株式会社	491	3.3
明治安田生命保険相互会社	444	3.0
日本生命保険相互会社	444	3.0

(注)第1順位のエムエルビー エフエス カストディー(名義人)の所有株として記載した1,474千株は、当社筆頭株主であるブローニング・アームズ・カンパニーが実質株主として所有しております。

### 株式分布状況

#### 所有者別株主数

政府・地方公共団体	1名	(0.1%)
金融機関	15名	(1.0%)
金融商品取引業者	12名	(0.8%)
その他の法人	74名	(4.9%)
外国法人等	9名	(0.6%)
個人・その他	1,380名	(92.5%)
自己名義株式	1名	(0.1%)



#### 所有者別持株数

政府・地方公共団体	45,600株	(0.3%)
金融機関	4,018,623株	(26.8%)
金融商品取引業者	44,669株	(0.3%)
その他の法人	4,540,494株	(30.2%)
外国法人等	1,899,245株	(12.6%)
個人・その他	4,256,688株	(28.3%)
自己名義株式	221,890株	(1.5%)



事業年度：毎年11月1日から翌年10月31日まで  
基準日：定時株主総会 10月31日  
剰余金の配当 期末 10月31日  
中間 4月30日

株主名簿管理人：〒100-0005  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：〒530-0004  
(お問い合わせ先) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(通話料無料)

特別口座管理機関：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先：〒530-0004  
大阪市北区堂島浜一丁目1番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(通話料無料)

公告方法：電子公告の方法により行います。  
ただし、やむを得ない事由により  
電子公告をすることができない場合は、  
日本経済新聞に掲載します。

電子公告掲載URL  
<http://www.miroku-jp.com/>

単元株式数：1,000株

証券コード：7983

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行  
株式会社の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料)  
0120-244-479(本店証券代行部)  
0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



高知県南国市篠原537番地1  
TEL:088-863-3310



このレポートは、環境に配慮し、  
大豆油インキを使用しております。